

3. 差異が生じた理由

(連結業績)

2018年に買収したLIDA社、CAPA社及びクリザール社の販管費が増加したこと等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を下回る結果となりました。

(個別業績)

平成30年12月10日に公表しました連結子会社に対する債権放棄による特別損失が増加したこと等により、営業利益、経常利益、当期純利益が前期を下回る結果となりました。

以 上